愛猫の変化を見逃さないで!

病気の早期発見チェックリスト

愛猫は具合が悪くても、言葉で伝えられません。
日頃からこんなところに気をつけて、健康チェックをしてあげてくださいね。

1 食欲はどうですか?

- ☐ 食べない。急に食欲がなくなった。(いつもと同じだけあげているのに、残してしまう)
- ☐ 偏食が多くなった。(以前はふつうに食べていたものを食べなくなった)

2 体型はどうですか?

- ☐ 太ってきた。
- ☐ やせてきた。(よく食べるのに、やせてきた)
- ☐ おなかが膨れてきた。
- ☐ 身体の一部分が腫れている。

3 歩いているときは?

- ☐ 歩くのがつらそう。
- ☐ 元気がない。
- ☐ 歩き方がいつもと違う。

4 目はどうですか?

- ☐ 目ヤニが出る。
- ☐ 目をつぶる。(まぶしそうにする)
- ☐ 目(結膜)の色が赤い。
- ☐ 目の表面(角膜)が白く見える。
- ☐ 目の内側(水晶体)が白く見える。
- ☐ 目をかゆがり、こする。

5 口や歯の様子は?

- ☐ よだれが出る。口を閉じない。
- ☐ 食べたそうにするのに食べられない。
- ☐ 出血している。
- ☐ 口臭がひどい。
- ☐ 歯が抜ける。(乳歯以外)
- ☐ 歯が重なって2重にはえている。
- ☐ 歯茎や舌の色が悪い。(白くなっている)

6 毛や皮膚は?

- ☐ 毛の状態がおかしい。(毛が一部分だけ抜けていたり、不揃いになっている)
- ☐ かゆがっている。
- ☐ 虫(ノミやダニなど)がついている。
- ☐ 皮膚が赤くなっている。
- ☐ 皮膚がただれている。
- ☐ フケが多い。

7 耳はどうですか?

- ☐ 耳をかく。(かゆがる)
- ☐ 耳の中が臭い。
- ☐ 頭をしきりに振る。
- ☐ 耳の中が汚れている。

8 便の様子は?

- ☐ 血が混じっている。
- ☐ ゆるい。(便が軟らかい)
- ☐ 下痢をしている。
- ☐ 便が出ない。(便秘をしている)

9 尿の様子は?

- ☐ おしっこの色がおかしい。(赤い、白っぽい、黄色い、など)
- ☐ 出ない。少ない。(出そうとしているのに出ない)
- ☐ いつもはトイレでするのに、違う場所で粗相してしまう。
- ☐ 1回の量が多く、無色透明で無臭。
- ☐ においがきつい。

10 ほかにも、こんなことに気をつけましょう

- ☐ 水をよく飲むようになった。
- ☐ 吐く。
- ☐ 体の一部分をしきりになめる。
- ☐ 咳をよくする。
- ☐ お尻をこすりつける。
- ☐ 鳴き声がおかしい。
- ☐ よだれが出る。(よだれが止まらない。悪臭があったり血が混じっている。あぶく状になっている)

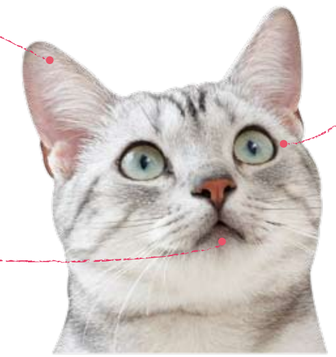
「見て」「触って」「におって」確かめる。

おうちで愛猫の健康チェック

愛猫の健康管理

毎日なにげなく行っている「愛猫の体に触れる」、「愛猫を見る」ことは、
体調の異変をチェックできるとても大切な機会です。
ちょっとした変化に早めに気づけるよう、愛猫とスキンシップするときに、
気をつけて見ておきたいポイントをご紹介します。
気になることがあれば、早めに動物病院で受診しましょう。

ボディチェックのポイント



耳

耳の中のにおいをかいで異常がないか確認。
ふだんと違うベトベトした耳アカの場合も耳の病気の可能性があります。

目

目をしょぼしょぼさせていたり、目ヤニや涙がたくさん出ていないかチェック。
瞳や白目の色に変化がないかも確認しましょう。

口

愛猫の口を開けて、舌や歯茎の色、歯の状態を見ましょう。
口をこじ開けることができない子は、あくびをしているときに観察してください。

毛・皮膚

毛が抜けている、赤くなっているところはないか確認。かゆがっていたり、気になる部分は、毛をかきわけて地肌もチェック。首輪を外して隠れている部分も観察しましょう。

お腹

皮膚が赤くなっていないか、お腹や乳首部分にしこりのようなものがないかチェック。

尿・便

色やにおい、形、回数、排便・排尿にかかる時間もチェックしてください。異常があればすぐに気づけるように、正常な状態を把握しておきましょう。

●見られると排泄を我慢してしまう子もいますので、嫌がっているようなら、あまり注視しないようにしましょう。

足・肉球

歩き方に変化がないか毎日チェックしましょう。肉球は表面だけではなく、指の間も広げて観察を。
足や肉球をしきりになめるときは、炎症を起こしている場合もあります。

腫れ物を見つけたときは強く押さないで!
もし腫瘍だった場合は押すことで拡がることがあります。

知っていればより安心

動物病院でスムーズに受診するために

猫には「動物病院が苦手」という子も多いですが、
愛猫が健やかに過ごしていくためには、定期的に動物病院へ通い、
健康管理をしておく必要があります。
いざ病院へ行くときに少しでもスムーズに受診できるよう、
準備をしておきましょう。

来院する前には

かかりつけ動物病院を決めておく

病院名、住所、電話番号、診察時間、休診日などを確認しておきましょう。

来院前に連絡を

予約ができるかどうかは病院によって異なりますが、事前に連絡をしてから行きましょう。

持っていくものは?

事前に電話で確認しましょう。
下痢などのときは便を持参したほうがいい場合もあります。持っていくときはティッシュで包まず、食品用ラップフィルムに包んでいきましょう。
新鮮な尿を持っていくのは難しく動物病院で採尿してもらえますので、無理に持っていく必要はありません。

その猫のことを一番知っている人が連れて行く

獣医師さんから聞かれることに答えるには、ふだんからその猫のことをよく知っていて、症状を説明できる人が連れていくことが一番です。そうできない場合でも、その人と連絡が取れる状態にしておいてください。

動物病院の中では

飼い主さんもリラックスしましょう

病院へ行くと緊張してしまいがちですが、飼い主さんの緊張は愛猫にも伝わります。リラックスして受診しましょう。

必ずキャリーバッグやケージに入れていって

待合室には犬や他の動物もいます。慣れない場所で他の動物に驚いて逃げてしまうことも考えられますから、キャリーに入れて外が見えないように布などをかけておいてあげてください。
あばれてしまう場合は、洗濯用ネットに入れてからキャリーに入れてください。診察室では獣医師さんの指示があってから猫を出してください。

治療中（処置中）は愛猫に不用意に声を掛けないで

愛猫を励まそうとつい「がんばって」「大丈夫よ」と声をかけてしまいそうですが、処置中は静かに見守りましょう。
飼い主さんの声がすると、猫が動いてしまったり、甘えて治療をいやがってしまい、獣医師さんの処置を邪魔してしまう結果になることがあります。

普段から気をつけたいこと

メモをしましょう

愛猫の様子がいつもと違うと思ったら、そのときの様子や症状をメモしておいて。また病院では診察結果や処方された薬の名前や与え方などをメモしておくといいでしょう。

こんな時はどうする?

言葉では説明しにくい症状を伝えるには…

「呼吸がおかしい」「発作を起こす」などの場合は、診察時には症状が起こらないことが多いため、説明しづらく伝えにくいものです。携帯電話やデジタルカメラなどで動画を記録しておいて獣医師さんに見せることも有効な方法です。

定期検診ていつすればいいですか?

7歳未満の猫は1年に1回、7歳以上は半年に1回を目安に。

ワクチン接種は飼い主さんの義務です!

- 外部寄生虫対策（ノミ・ダニなど）：1年中
- 混合ワクチン：年1回
- フィラリア予防：4月～12月頃まで

ワクチンで防げる感染症

- 「猫汎白血球減少症（猫伝染性腸炎）」
- 「猫白血病ウイルス感染症（FeLV）」
- 「猫ウイルス性鼻気管炎（FVR）」
- 「クラミジア感染症」
- 「猫カリシウイルス感染症（FCV）」
- 「猫免疫不全ウイルス感染症（FIV）※」

※病院によって、対処期間に多少の違いがございます。
※猫ちゃんもフィラリア予防は必要です。

※FIVワクチンはまだ普及しておらず、他のワクチンほど実績がありません。

愛猫の健康管理

診察を受ける前に確認しておくと便利!

病院では、できるだけ落ち着いて正確に愛猫の状況を伝えることが重要です。
診断や治療をするうえで必ず聞かれることを、
あらかじめまとめておきましょう。

診察チェックシート

愛猫について

名前　（　　）　性別　♂・♀

生年月日　（　　）年（　　）月（　　）日　　年齢　（　　）歳

飼い始めた時期　　年　　月　　日頃

- 飼っている場所　室内　・　屋外　・　室内＋屋外
- 同居動物はいますか?　いる　種類（　　）・　いない
- 食事について　1日　　回
  - 種類は?　ドライフード　・　缶詰　・　手作り　・　その他（　　）
  - 銘柄（メーカー名　　商品名　　）
- 今までにかかった病気はありますか?　（　　）
- 現在治療中の病気はありますか?　（　　）※薬を飲んでいる場合は持参してください。
- 混合ワクチン接種について　している　・　していない
  - している方は・・・（最終接種日　　）（種類　　種混合ワクチン）
- ノミの予防はしていますか　している　・　していない
  - している方は・・・（最終投薬日　　）（薬剤名　　）
- フィラリア予防について　している　・　していない
  - している方は・・・（最終投薬日　　）（薬剤名　　）
- 去勢・避妊手術はしていますか　している　・　していない
  - している方は・・・　　年　　月　　日
- 発情の時期　　月頃
- 動物保険に加入していますか?　はい（保険会社名　　）・　いいえ

異変・症状について

異変に気づいたのはいつですか?　（　　）

どういった症状ですか?（食欲はあるか、排便・排尿の状況、嘔吐や下痢の有無、出血の状態など）

（　　）

症状の原因は?　思い当たる原因は何ですか?　（

可能なら便や尿、吐いたものを持参しましょう